



サンエーパルコ地区ビーチクリーン ニュースレター

一般社団うらそえ里浜・未来ネットワーク 2021/03/01 No. 6



今年度最終の第6回ビーチクリーンを開催しました！

2月26日（金）9：30～11：00、曇り、時折日差しも見られる中での作業となりました。参加者は、OKINAWA CERRADO COFFEE BeansStore、THE NORTH FACE+、OUTDOORSHOP NEOS、港川自治会、浦添市（環境保全課、西海岸開発課、美らまち推進課）の合計20名のボランティア協力で開催しました。最後まで、協力頂きありがとうございました。漂着ごみに視線が向けられますが、この時期しか見られない自然の景色を楽しむこともできます。金網ゲートから暫く海岸沿いは瓦礫で覆われていますが、その石・コンクリート片にはアーサがびっしりとついており、少し沖でもアーサを探っている人の姿も見られました。カーミージー周辺の海域と同様に、一体として保全していきたい里浜の風景だと思います。

海没地区の清掃活動



アーリ・砂浜・瓦礫(今後は撤去作業)



参加者総出で砂に埋れた網の解体



海兵隊員ボランティア+今回の回収分

最後の大物は魚網漁・養殖網の解体・処理

毎年、海が荒れるこの時期には、ペットボトルとともに漁業用の様々な形をしたブイ等が岸辺に漂着しています。しかし、今回は砂の中に埋もれた網を回収するのに一苦労しました。何故か幾重にも結ばれた形で用途の違う網がひと固まりになっており、前回のビーチクリーンでも見られましたが、他の発泡スチロール製のごみを優先して回収したので、やっと最後に処理することができました。ノコギリ（ビーチクリーン作業では必須のアイテム）でごみ袋大に分解して、何人かで手分けして運搬して作業を終えることができました。

回収ごみ類は、那覇港管理事務所で処理

当日、回収したごみ類

単位：kg(ごみ袋数)

	燃えるごみ	燃えないごみ	その他 袋に入らないもの
海没地区	149 (45) プラスチック 類、ペットボト ル、ガラス等	— ※今回対象外	85 ドラム缶、魚網、ロープ、球 状ブイ、プラ片・大型発泡ス チロールフロート、蛍光灯等
合計			234 (45)

※前回回収できなかった大型の漁業用ブイ、ドラム缶も含んでいます。その他はペットボトル、発泡スチロール片、漁具の網を解体してごみ袋に入れました。

新年度の活動も協力支援お願いします

R2年9月～R3年2月迄の6回と、キャンプフォスター海兵隊員とのビーチクリーンを実施しました。コロナ禍で人数は制限しながら、それでも様々な成果が得られた活動でした（※活動の総括は別紙で）。海没地区ではありますが、キャンプキンザーの敷地内での作業に際し、漂着ごみの処理は那覇港管理事務所の協力で運営がスムーズに実現できました。大変ありがとうございました。